♦ 安全・安心のまちをめざして ◆

交通安全のまとめ

令和3年版

(令和2年交通統計)





はじめに

令和2年の交通安全対策は、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じなが ら、関係機関等の協力を得て事業を推進しました。

昨年中の全国の交通事故による死者は2,839人で、最も多かった昭和45年 (16,765人)の5分の1以下に減少しました。負傷者数は369,476人 で、前年から92,299人減少しました。

本区の令和2年の交通事故発生状況をみると、事故件数は減少していますが、発生した交通事故1,388件のうち、自転車が関与する交通事故が820件あり、約6割を占めています。

自転車は手軽で便利な乗り物であり、平坦な地形の江戸川区においては、主要な 交通手段として、幅広い世代に利用されていますが、自転車利用者の信号無視や一 時不停止など、ルールやマナーに課題がみられる状況となっています。

交通安全の基本は、「相手への思いやりと交通ルールの遵守、正しい交通マナー」 の日々の実践です。

交通事故を無くすためには、交通安全対策はもとより区民一人ひとりが、交通安全を自らの問題として、考え行動する日々の積み重ねが大切です。

この「交通安全のまとめ」は、区内の交通事故実態と交通安全対策の現況をまとめたものです。 人命尊重の立場で「交通事故のない、安全で安心して生活できるまちづくり」の参考にしていただければ幸いです。

本書の作成にあたり、各種資料の提供にご協力いただきました皆さまに、厚くお礼申し上げます。

令和3年8月

土木部

目 次

I 江戸川区の交通環境	Ⅲ 交通安全対策
1 人 口1	1 交通安全対策の体系17
2 道路の状況1	
3 自動車保有台数2	2 交通安全対策の推進18
4 運転免許保有者数 3	(1) 江戸川区交通安全連絡協議会18
	(2) 交通安全協会への補助18
Ⅱ 交通事故の概要	3 道路交通環境等の整備
11 久远争队• 7 帆女	(1) 道路の現況18
	(2) 道路環境の整備19
1 江戸川区の交通事故	(3) 交通安全施設の整備19
	(4) 交通規制の現況19
(1) 交通事故の概要 4	(5) 違法駐車対策の推進20
①10年間の事故状況と人口、車両数4	(6) 自転車対策22
(2) 死亡事故状況5	(7) 交通事故防止対策の要望処理状況23
(3) 月別事故発生状況6	(8) 交通安全資器材の交付状況23
(4) 時間帯別事故発生状況6	(9) 交通安全教育の推進23
(5) 年齢層別事故当事者の状況7	
(6) 車両別事故当事者の状況7	4 交通安全教育の普及徹底と広報活動の充実
(7) 車両側(原付以上)の違反8	(1) 交通安全教育の内容と体制24
(8) 歩行者の違反8	(2) 交通安全教育の基本と事業の推進状況27
(9) 子どもの交通事故(0歳から中学生まで)9	(3) 春・秋の全国交通安全運動28
(10)若年層の交通事故(16 歳から 25 歳未満) 10	
(11)熟年者の交通事故(60歳以上)11	
(12)歩行者の交通事故 12	T/ 六语电热协次类效
(13)自転車の交通事故 13	IV 交通事故救済業務
(14)二輪車の交通事故 14	
	1 救急・救助活動等
2 東京都の交通事故	(1) 交通事故救急出動件数及び救護人員29
	(2) 応急救護知識、技術の講習会受講者数29
(1) 10 年間の交通事故発生状況 15	
(2) 23 区の交通事故発生状況 15	2 交通事故相談の概要
	(1) 相談件数の年次別推移30
3 全国の交通事故	(2) 月別相談件数30
	(3) 相談者の内訳31
(1) 10 年間の交通事故状況 16	(4) 新規相談の内容(その1)32
(2) 前年対比の交通事故状況 16	(5) 新規相談の内容(その2)32
(3) 都道府県別交通事故発生状況 16	(6) 新規来室相談者の当事者別件数32
	3 区民交通傷害保険
	令和2年度区民交通傷害保険の加入状況について33

用語の意味

交 通 事 故 ----- 道路交通法第2条第1項第1号に規定されている道路において、車両、 路面電車及び列車(軌道車)の交通によって起こされた人の死亡、また は負傷を伴った事故及び物的損害を伴った事故をいいます。

> 但し、本書においては特に注釈のあるものを除いて、区内三警察署 (小松川・葛西・小岩)の人身事故のみを掲載しています。

人 身 事 故 ----- 交通事故により人の死傷があったものをいいます。

死 亡 ----- 交通事故発生から 24 時間以内に死亡したものをいいます。

重 傷 ----- 交通事故により加療日数が30日以上の負傷をいいます。

軽傷 ----- 交通事故により加療日数が 30 日未満の負傷をいいます。

当 事 者 ----- 交通事故に関係したものをさし、車両が関係した事故の運転者については、運転中の車両を当事者といいます。

第 1 当 事 者 ----- 過失(違反)がより重いか、又は、過失(違反)が同程度の場合に あっては、被害がより小さい方の当事者をいいます。

第2当事者 ----- 過失(違反)がより軽いか、又は、過失(違反)が同程度の場合に あっては、被害がより大きい方の当事者をいいます。

歩行者の事故 ----- 歩行中の人のほか、路側に立っていた人、路上作業、路上遊戯中の 者が関係した事故をいいます。

若年層の事故 ----- 中学校卒業 (16 歳) から 25 歳未満までの年齢層の者が、関係した 事故をいいます。

熟年者の事故 ----- 年齢 60 歳以上の者が、関係した事故をいいます。

※ 円グラフの値(%)は、小数点以下四捨五入により合計が 100(%)にならない場合があります。 また、他市区からの参入出があるため、警察三署から提出された数値の合計と異なる場合があります。

江戸川区の交通環境

1 人 口

江戸川区の人口は、令和3年1月1日現在696,123人(23区中第4位)で、前年より3,956人減少しました(外国人含む)。

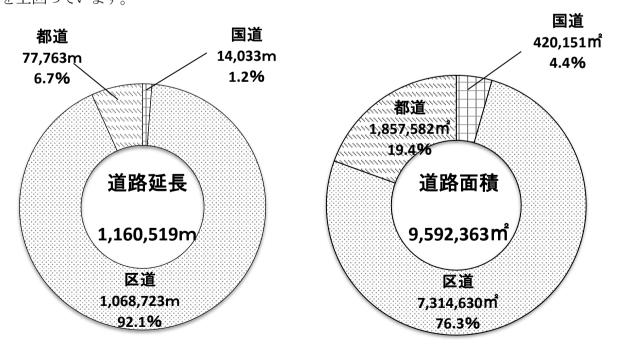
区の住民基本台帳によると、年齢構成では、年少人口(0~14歳)は87,549人で12.6%(対人口比で23区中第6位)、生産年齢人口(15~64歳)は460,762人で66.2%(23区中第16位)、老年人口(65歳以上)は147,812人で21.2%(23区中第11位)です。2年中の出生数は5,609人で、23区中第3位です。

	696,123人
人口	男性 350,932人 女性 345,191人
面積	49.09km
人口密度	13,950人/㎢
平均年齢	44.18歳

表=区・住民基本台帳および都公式ホームページより

2 道路の状況

区内の道路延長は1,160,519mで、道路面積は9,592,363㎡です。 区内面積のうち、道路が占める割合(道路率)は、19.2% で、特別区の平均16.5% を上回っています。



3 自動車保有台数

区内の自動車保有台数は、13年連続で減少しています。 構成率では、乗用車の61.1%、次いで貨物自動車の17.5%、二輪車の 17.3%の順になっています。

《車種別車両保有台数の5年間の推移》

(台)

種	. 另	川 \ 年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
	総	数	253, 871	252, 706	251, 803	251, 334	249, 862
	普	通・小 型	133, 192	133, 192	132, 901	132, 339	131, 321
乗用	軽	乗 用	20, 352	20, 755	21, 134	21, 120	21, 217
車	乗	用 計	153, 544	153, 947	154, 035	153, 459	152, 538
	構	成 率	60.48%	60.92%	61.17%	61.06%	61.05%
	普	通・小 型	31, 596	31, 647	31, 515	31, 549	31, 590
貨 物	軽	貨 物	11,812	11, 794	11, 915	11, 907	12, 131
自	1::1	輪 車	2	2	1	1	1
動車	貨	物計	43, 410	43, 443	43, 431	43, 457	43, 722
	構	成 率	17. 10%	17. 19%	17. 25%	17. 29%	17. 50%
		50cc以下	19, 214	18, 228	17, 228	17, 282	16, 327
	原 付	51∼90 c c	1,811	1, 695	1, 588	1, 591	1, 510
_		91~125 c o	9, 802	9, 877	9, 951	9, 974	10, 043
輪	二輔	論車250сс	8, 388	8, 279	8, 175	8, 181	8, 137
車	二輔	論車小型車	7, 748	7, 116	7, 132	6, 984	7, 119
	<u> </u>	輪 計	46, 963	45, 195	44, 074	44, 012	43, 136
	構	成 率	18. 50%	17.88%	17. 50%	17. 51%	17. 26%
	バ	ス	1,088	1, 094	1, 102	1, 116	1, 107
特殊	特列	殊用途車	7, 824	8, 003	8, 137	8, 250	8, 344
車	小型	農耕用	98	92	89	109	93
そ	特殊	その他	944	932	935	931	922
の他	特列	まその他計	9, 954	10, 121	10, 263	10, 406	10, 466
. —	構	成 率	3. 92%	4. 01%	4. 08%	4. 14%	4. 19%

国土交通省関東運輸局市区町村別自動車保有車両数(各年3月末日現在)

統計江戸川(各年4月1日現在)

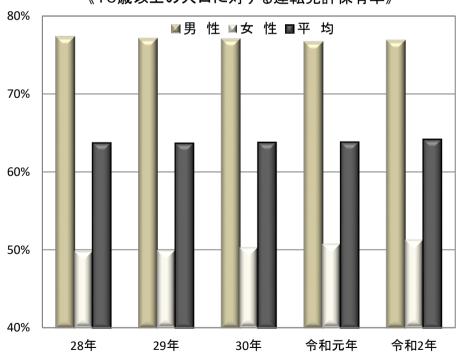
4 運転免許保有者数

《男女別免許保有者数》

項目	性 別	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
N. F. J. J. Z.	男 性	231,188	232,113	232,960	233,033	232,883
前年末免許保 有者数	女 性	146,243	148,050	150,194	152,429	153,646
,, ,, ,, ,, ,,	合 計	377,431	380,163	383,154	385,462	386,529
16才以上	男 性	299,131	301,161	302,559	304,087	303,155
人口	女 性	293,718	296,386	298,631	300,249	299,575
(1月1日)	合 計	592,849	597,547	601,190	604,336	602,730
	男 性	77.29%	77.07%	77.00%	76.63%	76.82%
免 許 証保 有 率	女 性	49.79%	49.95%	50.29%	50.77%	51.29%
	平 均	63.66%	63.62%	63.73%	63.78%	64.13%

警視庁交通年鑑、統計江戸川より

《16歳以上の人口に対する運転免許保有率》



交通事故の概要

1 江戸川区の交通事故

(1)交通事故の概要

令和2年中の交通事故は次のとおりです。

事故件数	1,388件	前年比	-309 件		(-18.2%)
	1,300行	削平比	-309 1十		(-18.2%)
死 者 数	5人	前年比	+0 人		$(\pm 0\%)$
重傷者数	97人	前年比	-43 人		(-18.1%)
軽傷者数	1,449人	前年比	-299 人	J	(10.1/0)

警視庁提供交通事故統計資料より

① 10年間の事故状況と人口、車両数

年区	事故件数(件)	死者数(人)	重傷者(人)	軽傷者数(人)	負傷者数(人)	区人口(人)	区車両数(台)
23年	1,970	15	31	2,217	2,248	678,410	258,568
24年	1,799	10	11	2,030	2,041	675,325	256,031
25年	1,523	7	16	1,723	1,739	676,116	254,370
26年	1,265	9	10	1,470	1,480	680,262	252,426
27年	1,236	10	13	1,380	1,393	686,387	251,859
28年	1,189	6	15	1,347	1,362	691,514	252,113
29年	1,395	12	71	1,506	1,577	695,366	239,810
30年	1,795	11	155	1,859	2,014	698,031	251,218
令和 元年	1,697	5	140	1,748	1,888	700,079	249,603
令和 2年	1,388	5	97	1,449	1,546	696,123	248,641

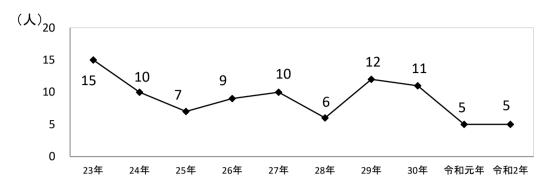
車両数は警視庁交通年鑑(令和元年版)より

※ 区人口は、翌年の1月1日現在(令和2年欄は令和3年1月1日現在)

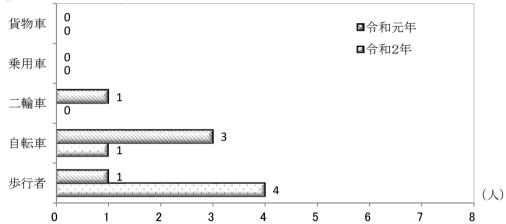
(2)死亡事故状況

死者数5名のうち、歩行者が関与する死者数は4名です。

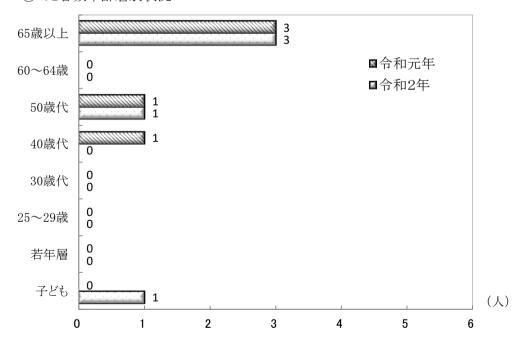
① 死者数年次推移



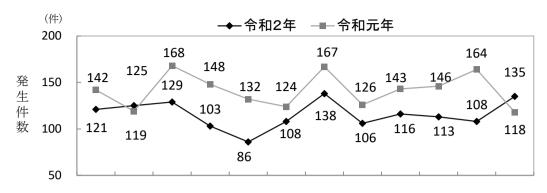
② 死者数当事者別状況



③ 死者数年齢層別状況

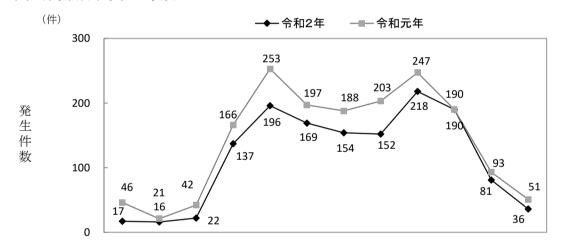


(3) 月別事故発生状況



区分月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	121	125	129	103	86	108	138	106	116	113	108	135	1,388
死者数	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	5
重傷者数	11	1	8	4	6	1	6	6	5	3	9	5	65
軽傷者数	119	136	139	109	92	116	145	113	120	127	112	15	1,343

(4)時間帯別事故発生状況



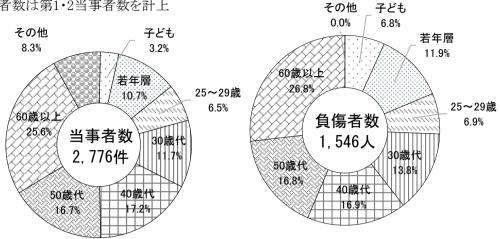
時間帯	0	2	4	6 (8	10	12	14	16 \	18 \	20	22 \	合
区分	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	計
発生件数	17	16	22	137	196	169	154	152	218	190	81	36	1,388
死者数	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0	5
重傷者数	3	0	3	16	10	12	13	8	11	13	4	4	97
軽傷者数	14	17	21	136	207	168	163	162	233	209	85	34	1,449

(昼夜別発生状況)

		昼		夜						
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数				
令和2年	980	2	1,093	408	3	453				
令和元年	1,233	4	1,359	464	1	529				
増減数	-253	-2	-266	-56	+2	-76				
増減率	-20.5%	-50.0%	-19.6%	-12.1%	+200.0%	-14.4%				

(5) 年齢層別事故当事者の状況

※当事者数は第1・2当事者数を計上



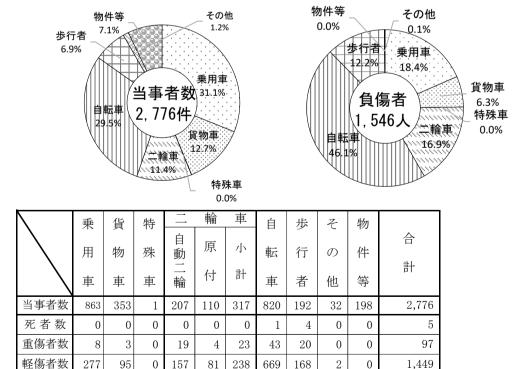
その他

	子ども					若 年 層			25	30	40	50	熟生	F者	そ	
	幼	小	中		高	16	20		年				60	65	C	合
	園	学	· 学	小	校	5	5	小	29	歳	歳	歳	5	歳	の	
				計		19	24	計	歳				64	以	他	計
	児	生	生		生	歳	歳		万 义	代	代	代	歳	上	TLL.	
当事者数	10	56	23	89	74	57	167	298	181	325	478	464	168	543	230	2,776
死者数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	5
重傷者数	0	2	1	3	4	4	6	14	5	8	11	18	11	27	0	97
軽傷者数	30	53	19	102	44	32	94	170	102	206	251	241	93	284	0	1,449

[※]死者数、重傷者数及び軽傷者数には、車両の同乗者等を含む。

(6) 車両別事故当事者の状況

※数値は第1・2当事者の車両別数を計上



※死者数、重傷者数及び軽傷者数には、車両の同乗者等を含む。

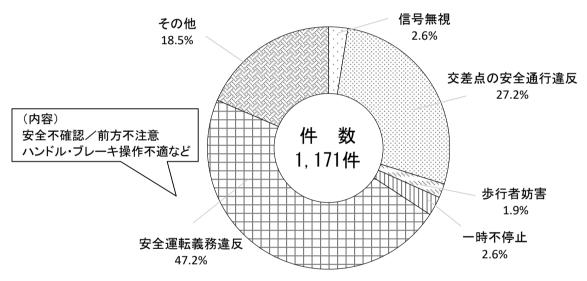
(7) 車両側(原付以上)の違反

※件数は第1・2当事者数を計上

発生件数は前年の1,652件から481件(昨年比-29,2%)減少し1,171件。

「安全運転義務違反」と「交差点の安全通行違反」が、発生件数の74.5%を占めています。

	信	交	歩	_	安			そ	の	他			合
	号	交差点の	行	時	全運	最	右	左	優	徐	酒	そ	
	7	安全	者	不	転義	高速	折	折	先通	行	酔	0	
	無	通 行	妨	停	務違	度違	違	違	行違	違	H T	()	
	視	違反	害	止	反	反	反	反	反	反	V	他	計
件 数	30	319	22	30	553	1	1	1	6	6	0	202	1,171
死者数	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
重傷者数	5	11	2	0	31	0	0	1	3	0	0	14	67
軽傷者数	29	269	19	42	561	1	1	0	4	4	0	178	1,108

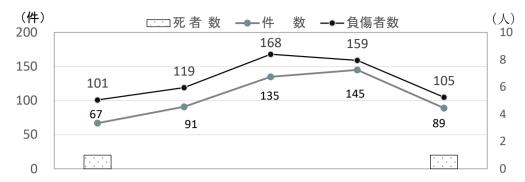


(8) 歩行者の違反 ※件数は第1·2当事者数を計上

	信号無視	横断歩道外横断	横断禁止場所横断	その他横断違反	略 町・徘 徊	飛び出し	その他違反	違反なし	合計
件 数	6	4	1	1	1	5	2	172	192
死者数	1	0	0	0	0	0	0	3	4
重症者数	2	1	0	0	0	1	0	16	20
軽傷者数	3	3	1	1	1	4	2	153	168

(9)子どもの交通事故(0歳から中学生まで) ※件数は第1・2当事者数を計上

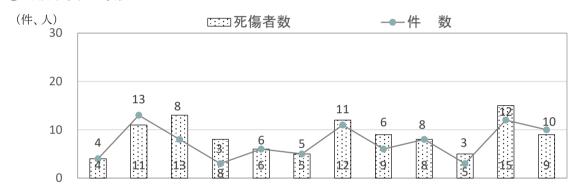
① 5年間における交通事故



	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
件 数	67	91	135	145	89
死 者数	1	0	0	0	1
負傷者数	101	119	168	159	105

※負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

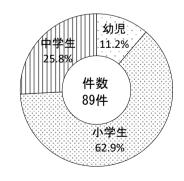
② 月別事故発生状況



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	4	13	8	3	6	5	11	6	8	3	12	10	89
死者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
重傷者数	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
軽傷者数	4	11	12	8	5	5	12	9	8	5	15	8	102

③ 年齢層別事故発生状況

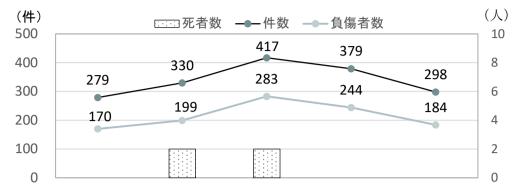
	幼児	小学生	中学生	合計
件数	10	56	23	89
死者数	0	0	1	1
重傷者数	0	2	1	3
軽傷者数	30	53	19	102



※死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

(10) 若年層の交通事故(16歳から25歳未満)

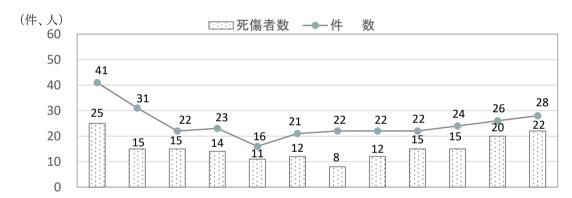
- ※件数は第1・2当事者数を計上
- ① 5年間における交通事故



	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
件 数	279	330	417	379	298
死 者 数	0	2	2	0	0
負傷者数	170	199	283	244	184

※負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

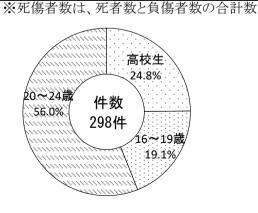
② 月別事故発生状況



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	41	31	22	23	16	21	22	22	22	24	26	28	298
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	4	0	0	0	1	0	1	1	1	1	3	0	12
軽傷者数	21	15	15	14	10	12	7	11	14	14	17	22	172

③ 年齢層別事故発生状況

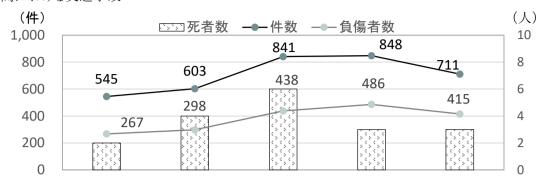
	高校生	16~ 19歳	20~ 24歳	合計
件 数	74	57	167	298
死 者 数	0	0	0	0
重傷者数	4	4	6	14
軽傷者数	44	32	94	170



(11) 熟年者の交通事故(60歳以上)

※件数は第1・2当事者数を計上

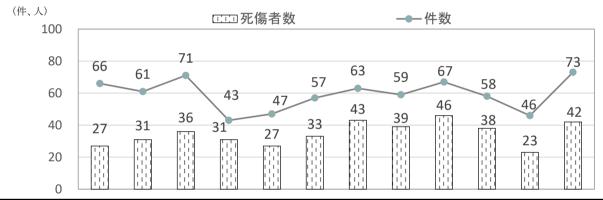
① 5年間における交通事故



	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
件 数	545	603	841	848	711
死 者 数	2	4	6	3	3
負傷者数	267	298	438	486	415

※負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

② 月別事故発生状況

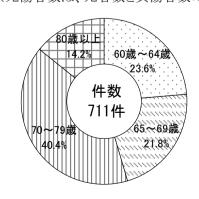


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	66	61	71	43	47	57	63	59	67	58	46	73	711
死者数	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	3
重傷者数	1	0	3	1	4	0	3	3	2	1	3	1	22
軽傷者数	26	31	33	29	23	32	40	36	44	37	19	41	391

※死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

③ 年齢層別事故発生状況

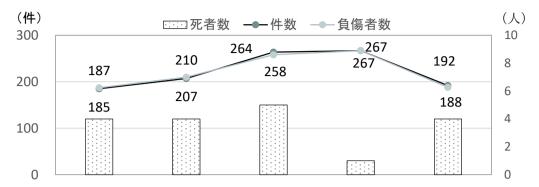
	60~ 64歳	65~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上	合計
件 数	168	155	287	101	711
死 者 数	0	0	2	1	3
重傷者数	11	2	19	6	38
軽傷者数	93	71	142	71	377



(12)歩行者の交通事故

※件数は第1・2当事者数を計上

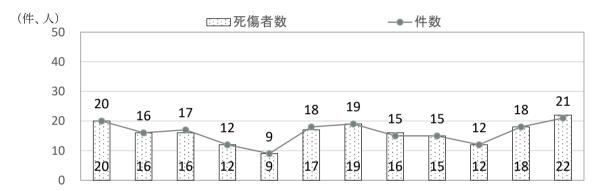
① 5年間における交通事故



	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
件数	185	207	264	267	192
死 者 数	4	4	5	1	4
負傷者数	187	210	258	267	188

※負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

② 月別事故発生状況

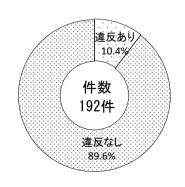


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	20	16	17	12	9	18	19	15	15	12	18	21	192
死者数	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4
重傷者数	2	0	2	0	0	0	2	2	1	0	2	2	13
軽傷者数	17	16	14	11	9	16	17	14	14	12	15	20	175

※死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

③ 歩行者違反内訳

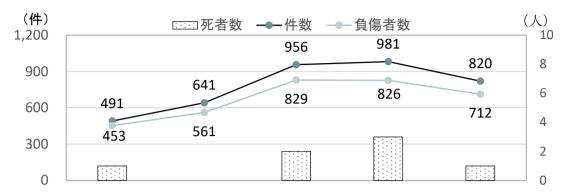
	第1 当事者	第2 当事者	合計
違反あり	5	15	20
違反なし	0	172	172



(13) 自転車の交通事故

※件数は第1・2当事者数を計上

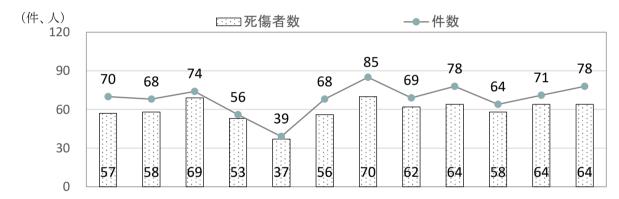
① 5年間における交通事故



	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
件数	491	641	956	981	820
死 者 数	1	0	2	3	1
負傷者数	453	561	829	826	712

※負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

② 月別事故発生状況

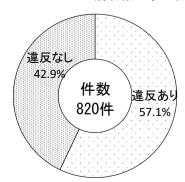


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	70	68	74	56	39	68	85	69	78	64	71	78	820
死者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
重傷者数	4	1	2	1	4	1	2	4	2	1	2	3	27
軽傷者数	53	57	67	52	33	55	68	58	62	57	62	61	685

※死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

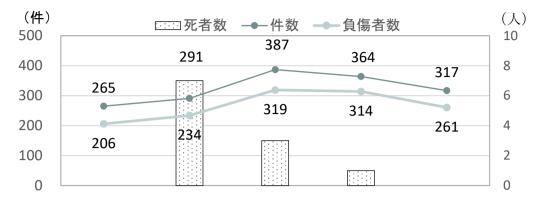
③ 自転車違反内訳

	第1 当事者	第2 当事者	合計
違反あり	313	155	468
違反なし	0	352	352



(14) 二輪車の交通事故

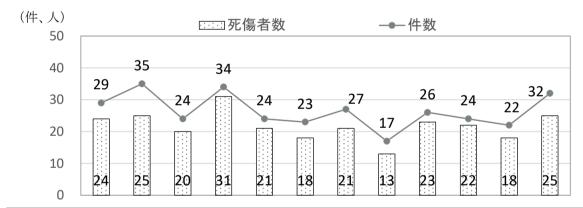
- ※件数は第1・2当事者数を計上
- ① 5年間における交通事故



	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
件数	265	291	387	364	317
死 者 数	0	7	3	1	0
負傷者数	206	234	319	314	261

※負傷者数は、重傷者と軽傷者の合計数

② 月別事故発生状況

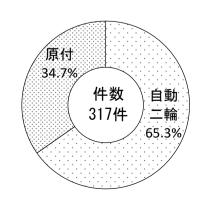


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件 数	29	35	24	34	24	23	27	17	26	24	22	32	317
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重傷者数	3	0	3	3	2	0	1	0	1	1	4	0	18
軽傷者数	21	25	17	28	19	18	20	13	22	21	14	25	243

※死傷者数は、死者数と負傷者数の合計数

③ 種別事故発生状況

	自動二輪	原付	合計
件 数	207	110	317
死 者 数	0	0	0
重傷者数	19	4	23
軽傷者数	157	81	238



2 東京都の交通事故

(1) 10年間の交通事故発生状況

近年、発生件数・負傷者数は減少傾向にあります。

令和2年の死者数は、前年より22人増加し、155人になりました。

	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
発生件数	51,477	47,429	42,041	37,184	34,274	32,412	32,763	32,590	30,467	25,642
死者数	215	183	168	172	161	159	164	143	133	155
負傷者数	58,140	54,837	48,855	43,212	39,931	37,828	37,994	37,443	34,777	28,888

東京の交通事故より

(2) 23区の交通事故発生状況

① 23区別交通事故発生状況(令和2年)

	発生件数	自転車 関与件数	関与率	死者数	重傷者数	軽傷者数	人口	自動車 保有台数
江戸川区	1,388	820	59.1%	5	97	1,449	696,123	248,641
千代田区	457	148	32.4%	4	11	488	67,216	38,260
中央区	637	266	41.8%	1	35	660	170,583	55,107
港区	900	316	35.1%	3	52	975	259,036	93,727
新宿区	655	215	32.8%	2	77	645	345,231	76,687
文京区	367	150	40.9%	1	18	386	226,574	44,371
台東区	507	260	51.3%	2	32	520	203,647	49,035
墨田区	402	196	48.8%	1	14	439	275,647	71,672
江東区	770	383	49.7%	6	34	810	526,301	151,405
品川区	762	376	49.3%	5	53	776	406,404	98,901
目黒区	386	183	47.4%	1	7	411	281,317	71,194
大田区	1,259	655	52.0%	14	56	1,317	733,672	223,261
世田谷区	1,522	743	48.8%	11	58	1,625	920,372	259,563
渋谷区	552	216	39.1%	2	22	591	230,506	67,467
中野区	628	410	65.3%	3	40	638	334,632	68,800
杉並区	838	422	50.4%	3	55	895	573,504	133,281
豊島区	475	246	51.8%	4	12	503	287,300	59,669
北区	458	258	56.3%	5	28	455	353,158	78,674
荒川区	309	215	69.6%	1	26	309	216,535	50,822
板橋区	877	385	43.9%	7	48	946	570,213	161,415
練馬区	1,006	519	51.6%	7	69	1,054	740,099	227,770
足立区	1,499	763	50.9%	9	79	1,598	691,002	278,885
葛飾区	511	237	46.4%	3	23	548	463,691	153,650
合 計	17,165	8,382	48.8%	100	946	18,038	9,572,763	2,762,257

東京の交通事故より

② 23区別交通事故発生状況ワースト10

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
令和2年	世田谷	足立	江戸川	大田	練馬	港	板橋	杉並	江東	品川
77 174	1,532	1,499	1,388	1,259	1,006	900	877	838	770	762
令和元年	世田谷	足立	江戸川	大田	港	練馬	杉並	江東	板橋	中央
中和几十	1,940	1,767	1,697	1,332	1,256	1,174	1,062	966	948	822
30年	世田谷	江戸川	足立	大田	練馬	港	杉並	江東	板橋	葛飾
30平	2,052	1,795	1,738	1,445	1,293	1,219	1,165	1,038	1,023	937
29年	世田谷	足立	江戸川	大田	練馬	港	杉並	板橋	江東	葛飾
234	2,092	1,714	1,395	1,348	1,337	1,261	1,184	1,100	1,089	886
28年	世田谷	足立	練馬	杉並	大田	江戸川	港	江東	板橋	葛飾
204	1,932	1,718	1,349	1,338	1,279	1,189	1,170	1,170	1,097	925

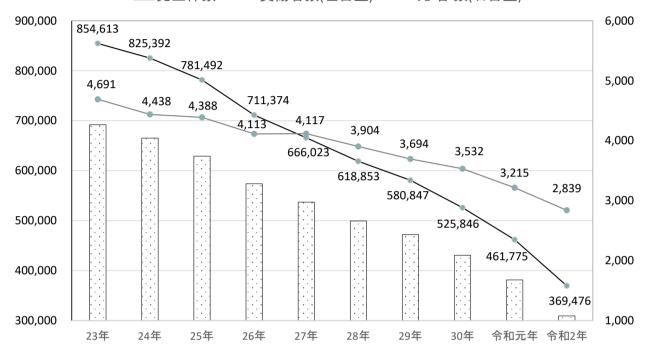
区市町村別各種交通事故発生状況(令和2年中)より ※高速隊等の本部扱いを除く

3 全国の交通事故

(1) 10年間の交通事故状況

令和2年の死者数は、2,839人で前年より376人減少しました。 発生件数・負傷者数は16年連続して減少しており、それぞれ309,178件(-19.0%)、369,476人(-20.0%) と大きく減少しています。

□ 発生件数 - 負傷者数(左目盛) - 死者数(右目盛)



(2) 前年対比の交通事故状況

発生件数・死者数・負傷者数ともに減少しています。

	令和元年	令和2年	増減数	増減率
発生件数(件)	381,237	309,178	-72,059	-18.9%
死者数(人)	3,215	2,839	-376	-11.7%
負傷者数(人)	461,775	369,476	-92,299	-20.0%

(3) 都道府県別交通事故発生状況

発生件数は、東京都が最も多く、以下大阪府、愛知県、福岡県、静岡県の順になっています。 死者数は、東京都が最も多く、以下愛知県、北海道、神奈川県の順になっています。

	東京	大阪	愛知	福岡	静岡	神奈川	兵庫	埼玉	群馬	北海道
発生件数	25,642	25,543	24,879	21,495	20,667	20,630	17,352	17,115	9,266	5,787
死者数	155	124	154	91	108	140	110	121	45	144
負傷者数	28,888	29,888	29,559	27,575	26,360	23,904	20,489	20,443	11,624	9,043
発生件数の順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
死者数の順位	1	6	2	10	9	4	8	7	26	3

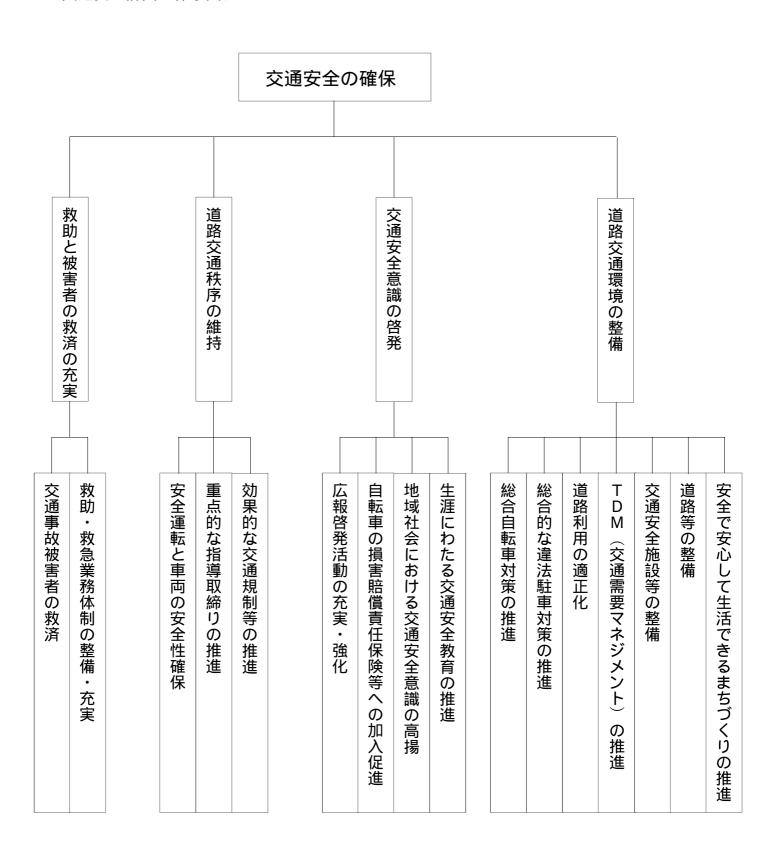
東京の交通事故より ※表は、発生件数順

Ⅲ 交通安全対策

1 交通安全対策の体系

江戸川区は、第9次江戸川区交通安全計画(令和3年度~令和7年度)に基づき、関係機関相互の緊密な連携のもとに交通安全対策に取り組み、交通事故の防止に努めています。

《交通安全計画の体系図》



2 交通安全対策の推進

(1) 江戸川区交通安全連絡協議会

「第8次江戸川区交通安全計画(平成28年度~令和2年度)」の評価及び「第9次 江戸川区交通安全計画(令和3年度~7年度)」策定のための協議を行いました。

(2)交通安全協会への補助

小松川・葛西・小岩交通安全協会に対し、交通安全思想の普及徹底のために、補助金 (各交通安全協会 1,200,000円)を交付しました。

3 道路交通環境等の整備

道路整備は、 安全で円滑な道路交通を確保するために広域幹線道路、地域幹線道路 橋梁等の整備を推進する。

> 歩行者の安全確保、やすらぎを感じる道路空間・質の向上を図る。 安全で快適な道路にするために道路使用及び占用の抑制、不法物件等 の排除、違法駐車・放置自転車対策の推進と交通安全施設を整備する ことを基本として進められています。

(1) 道路の現況

令和3年4月1日現在

								• 1	•	7111201
種	別	延	長	面	積	管	理	f	뷲	考
		11	,008m	307,5	537 m²	围				
国	国道		,025m	112,614 m²		東日本高速道				
		61	,643m	1,420,	489 m²	都				
都	道	16	,120m	437,0)93 m²	首都高 道路㈱				
区道(認足	定外含む)	1,068	,723m	7,314,	630 m²	X				
合	計	1,160	,519m	95923	363 m²				_	

江戸川区土木施設現況調書より

(2) 道路環境の整備

令和3年4月1日現在

	種 別		延	種別			数	量		
步			道		426,168m	街	路	灯		34,084 基
自	転	車	道	101 路	線 56,761m	ブリ	ンカー	ライト		128 基
緑道	道(親水	《緑道台	さ)		71,393m	橋	梁	灯		264 基
河	溝渠輔	运落防	止柵		12,605 m	歩 行	者用	防護 柵		235,154m

江戸川区土木施設現況調書より

(3) 交通安全施設の整備

令和3年4月1日現在

	種	別		数	量		種		別		数	量
道	路	標	識		2,518本	交	差	点	改	良	Ę	5,767 箇所
_	警 戒	標	識		1,316 本	視	線	誘	導	標		5,020 本
内	規制指	示 標	識		215 本	交差		示板	(内釒	浜)		1,614 個
訳	案 内	標	識		738 本	す	ベリ	止	め舗	装		46,137 m ²
H, V	道路愛	称 名 標	識		249 本	横	断步道	喬(匡	道 5 都	祁道 3	0 区道:	11)46 橋
カ	ーブ	ミラ	_		2,903 本	人追	植橋(龍	管理 者	紅戸川	II⊠ 8	3 江東[区2)10橋

江戸川区土木施設現況調書より

(4)交通規制の現況

令和3年4月1日現在

	種		別		設置箇所	延長
交	通	信	号	機	760 基	
視覚障害者用信号機					(内数)33基	
_	時		停	止	7,069 箇所	
_	方		通	行	1,005 路線	269,258m
通	行		禁	止	449 路線	3,788,127m
步	行 者	横	断勢	土	21 路線	51,683m
自	転車 🛚	步道	通	亍可	181 路線	195,549m
横	断		步	道	6,168 箇所	

各警察署の現況届より

(5) 違法駐車対策の推進

平成4年10月に「江戸川区違法駐車等の防止に関する条例」を制定し、住民・警察等 と一体となって違法駐車をなくす運動を推進しています。

江戸川区違法駐車防止連絡協議会(平成4年9月7日設置・77団体) 平成26年度より、総会は環境をよくする運動中央大会に移行しました。

違法駐車抑止気運の高揚策

- ア 環境をよくする地区大会に参加 令和2年5月6日~12月5日 東部・葛西・小松川・平井・中央・小岩・鹿骨
- イ 違法駐車防止パトロール 0地区 0回 0人参加

ウ 各地域イベント等での P R

0 回

エ 交通安全指導員によるパトロール のべ376回 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

パーキングメーターの設置状況

	設置	数(機)
設置場所(4 か所) 	令和3年	令和2年
(1)葛西中央通り	0	0
(2)葛西事務所西側道路	65	65
(3)東西線葛西駅北側	9	9
(4)平井 5・6 丁目	0	0
(5)東小岩(都道307号線)	20	20
合 計	94	94

各年4月1日現在

(1) 葛西中央通りは、自転車通行帯設置のため撤去

違法駐車の状況

ア 瞬間違法駐車台数の推移(令和3年3月自治体別駐車概要より)

調査日時:令和2年10月21日(水)時間帯:午後1時から5時までの間

調査区域:都内全域(島部を除く)の道幅 4.5 m以上の一般道

	違法駐車台数				
令和2年度	1,878台				
令和元年度	1,970台				
増 減 数	- 92台				
増 減 率	- 4 . 7 %				

イ 瞬間路上駐車実態

総 数	2 ,1 0 1台
合 法	2 2 3 台
合 法 率	10.6%
違 法	1,878台
違 法 率	89.4%

違法駐車	1,878台
乗用車台数	786台
乗用車割合	41.9%
貨物車台数	1092台
貨物車割合	58.1%

(6)自転車対策

区内全駅に駐輪場を整備し、駅周辺の駐輪秩序を保持するとともに、放置自転車防止の 啓発や撤去活動を通して、利用者に自転車の適正利用を働きかけています。

使用料制駐輪場利用状況(一日平均) 令和3年3月末

駅		名	駐輪場	収容台数	利用台数	利用率
			(個所)	(台)	(台)	(%)
京	成 小	岩	5	1,723	829	48.1
平		井	4	4,078	3,069	75.3
小		岩	4	5,670	3,899	68.8
東	大	卾	1	1,200	261	21.8
船		堀	5	4,000	3,313	82.8
_	之	江	3	4,636	3,825	82.5
瑞		江	6	6,820	5,947	87.2
篠		崎	2	3,900	3,332	85.4
西	葛	西	5	6,150	4,368	71.0
葛		西	3	9,800	6,655	67.9
葛	雪臨海グ	人園	2	3,310	1,964	59.3
合		計	40	51,287	37,462	73.0

放置自転車の撤去

令和3年3月末

駅		名	撤去	台	数	駅		名	撤	去	台	数	駅		名	撤	去	台	数
京	成小	岩		234	台	船		堀			777	台	西	葛	西		1,	976	台
平		井		943	台	_	之	江			641	台	葛		西		1,	347	引
小		岩	1	,280	台	瑞		江			656	台	臨		海			112	台
東	大	島		43	台	篠		崎			425	台	仁		計		8,	434	台

キャンペーン等の効果的な取り組み

地域住民との合同啓発活動

小岩駅北口キャンペーン(毎月20日)... 小岩北口町会・小岩駅前町会商店会 小岩駅周辺迷惑駐輪パトロール(毎月第二木曜)... 環境を良くする小岩地区協議会 平井ふれあい道路パトロール(毎月第四木曜)

...平井親和会商店街振興組合、平井東自治会、平井中央自治会、平井一丁目南親会、平井一丁目東町会、平井二丁目町会、平井三丁目自栄会、平井四丁目南町会、平井五丁目協和会

(7) 交通事故防止対策の要望処理状況

区民等からの交通事故防止策の要望に対して、現地調査を行い必要な方策を施しました。

内訳 \ 年度	2 8	2 9	3 0	令和元年	令和2年
注意啓発要望	60件	6 2件	59件	96件	130件
安全施設要望	148件	149件	135件	162件	177件
合 計	208件	211件	194件	258件	307件

(8) 交通安全資器材の交付状況

警察署、交通安全協会等からの要望に基づき、春・秋の交通安全運動等に、随時交通安全用資器材を交付しました。

【資機材】

横断幕	12枚	垂れ幕	0枚	ストップマーク	625枚
懸垂幕	1枚	横幕	9枚		

(9) 交通安全教育の推進

警察署と連携して交通安全教育を推進しました。

●自転車運転免許教室の実施65校 5,091人

●交通安全教室 10回 4,343人

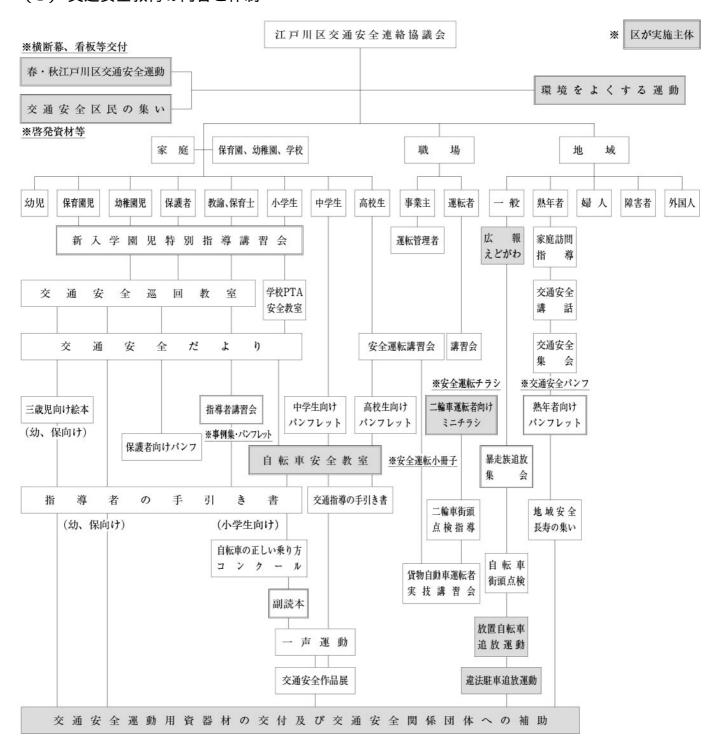
(中学生・未就学児・保護者・熟年者)

4 交通安全教育の普及徹底と広報活動の充実

交通事故は人が引き起こすものです。それゆえ、区民一人ひとりが交通ルールとマナーを 守ることで交通事故の減少を図ることができます。

区では、各警察署、交通安全協会とともに幼稚園・保育園・学校等での交通安全教育、啓発・ 広報活動を通じて、区民の安全意識の向上に努めてきました。

(1) 交通安全教育の内容と体制



(2) 交通安全教育の基本と事業の推進状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業もあります。

対 象	交 通 安 全 教育の基本	実 施 状 況	事業の推進	交通安全施策推 進 組 織
幼児	日常の中での 安全教育及び 安全教室	園における交通安全教室 交通安全教室 区 0回 0人 警察 16回 817人 おける交通安全	春・秋運動要領 164 枚 ストップマーク 120 枚 反射材 0個 新入学チラシ 6,479 枚 一声運動垂れ幕 35 枚 新入学チラシ 820 枚	
	学校にお 新入学児童の 横断歩行指導	ける交通安全 黄色ワッペン (金融機関等提供) 交通安全下敷き (トラック協会提供)	春・秋運動要領 114 枚 ストップマーク 46 枚	
里	交通安全教室 自転車の乗り方	交通安全教室(警察) 小学生 23回 2,429人 中学生 2回 909人 高校生 3回 2,547人 保護者 4回 345人 計 32回 6,230人		自転車部会 <u>小松川 7 人</u>
生徒	教育課程に位置 づけた指導	自転車教室(警察) 小学生 66 回 5,152 人中学生 14 回 4,664 人高校生 1回 260 人 計 81 回 10,076 人 自転車運転免許教室 65 校 5,091 人	交通安全運動ポスター 111 枚 全国運動垂れ幕 104 枚 一声運動垂れ幕 104 枚	
	交通安全 指導者の育成 地域遊び場で の体験学習	毎月 10 日は「交通安全の日」 交通安全一声デー	のぼり旗掲出	

対	交 通 安 全	実施状況	事業の推進	交通安全施策
象	教育の基本		7 X 0 12 2	推進組織
	地域・家庭交通安全意識の向上	における交通安全	広報えどがわ掲載 各号 13 回	女性部会 小松川 10 人 <u>小 岩 9 人</u> 計 19 人
児	交通安全地域活動	環境をよくする地区活動	中学生に対する自転車交通 安全教室(スタントマン)	交通少年団 小松川 68 人
童	交通安全指導者 の育成	交通少年団の育成	(人) 9/4 (金) 葛西 474 9/11 (金) 松江第二 540 10/2 (金) 松江第二 274	葛 西 46 人 <u>小 岩 20 人</u> 計 134 人
•	春・夏休みの 交通安全	広報活動	10/7 (水) 小岩第二 510 10/16(金) 小岩第三 568 10/22(木) 上一色 359 11/14(土) 篠崎第二 653	
往	環境の良い街づくり	葛西地区暴走族対策連絡会 役員会 大会 いずれも中止	11/17(火) 瑞江第二 432 11/27(金) 松江第六 294 12/2 (水) 清新第二 239 合計 10 校 4,343 人	
	放置自転車の追放	違法駐輪の撤去 8,434 台撤去		
	運転者(免	許取得者)の交通安全		二輪車(原付) 交通安全グループ
	安全運転啓発活動 交通事故の責任 と賠償	運転者講習会(警察) 2回 267人 事故防止街頭指導	二輪車運転者ミニチラシ 60,000 枚	- 小松川 5 人 - 小岩 12 人 計 17 人
成	二輪車安全運転 飲酒運転撲滅	二輪車運転者講習会(警察) 13回 221人 二輪車運転者街頭指導	広報えどがわ掲載 1 回	交通安全協会 小松川 1,786 人 葛 西 684 人 小 岩 546 人
	地域・家原	飲酒運転させない キャンペーン 连における交通安全	TOKYO交通安全 キャンペーン	計 3,016 人 青年部会 小松川 5 人
人	交通安全思想の 普及・拡大	広報活動 春・秋・年末交通安全運動 (安協・町会等広報活動 テント拠点 143ヵ所)	ポスター 800 枚 パンフレット 600 枚 暴走族追放強化期間ポスター 150 枚	小岩 7人 計 12人

対 象	交通安全 教育の基本	実 施 状 況	事 業 の 推 進	交通安全施策 推進組織
成	地域 · 家庭の参加 環境の改善	環境をよくする地区大会 違車防止重点地域パトロール 地域での違法駐車防止自主活動	広報えどがわ 掲載各1回	地域交通安全 活動推進委員 小松川 23 人 葛 西 26 人 小 岩 28 人 計 77 人
		鍵かけキャンペーン 10/1(木)~7(水) クリーンキャンペーン 10/22(木)~31(土)	ポスター 46 枚 リーフレット 10,000 枚 ポスター 50 枚	
	民間活力の活用	トラック協会江戸川支部会 館内交通安全教室	春・秋運動要領 8枚	
人	事業所は	おける安全教育		
	安全運転管理者 の設置	管理者講習会(警察) 2回 81人		安全運転運行部会 小松川 7人 <u>葛 西 262人</u>
	事業所巡回指導	事業所運転者講習会(警察) 23回 769人		計 269人
	安全運動講習会 交通安全 指導者の育成	正面玄関反射材配布	反射材 0個	
	熟年者	に対する安全教育	春・秋運動要領 9枚	保護誘導員
熟	家庭での話し合い 各種行事等での	一人暮らし熟年者訪問活動		小松川 22 人 葛 西 18 人 <u>小 岩 21 人</u>
年	安全教室 事業所・サークルでの 啓発活動	熟年者の交通安全教室警察 4回 202人区 0回 0人熟年者の自転車教室		<u>亦 石 27 八</u> 計 61 人
者	保健医療関での 安全教育	警察 0回 0人		
Π	交通安全 指導者の育成	正面玄関反射材配布	反射材 0個	

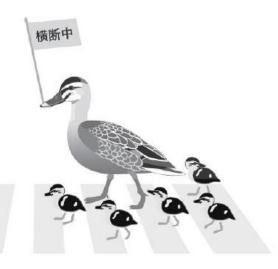
(3) 春・秋の全国交通安全運動

① 期間・運動のスローガン・重点等

期間	春:令和2年4月6日(月)から 4月15日(水)まで	秋:令和2年9月21日(月)から 9月30日(水)まで					
スローガン	世界一の交通安全都市TOKYOを目指して						
全国統一 スローガン	やさしさが え	きるこの街 この道路					
運動の基本	子供と高齢	者の交通事故防止					
重	○子供と高齢者の安全な通行の確保と 高齢運転者の交通事故防止○自転車の安全利用の推進	○子供と高齢者の安全な通行の確保○高齢運転者の交通事故防止					
点	○子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保 ○高齢運転者等の安全運転の励行 ○夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止 ○二輪車の交通事故防止						

② 広報·安全教育·行事等活動状況

		春			秋	
広報	啓発活動	区ビデオ広報 区広報えどがわ 各施設啓発館内放送		区ビデオ広報 区広報えどが 久悔記改発館		
活	ポスター	800 枚		各施設啓発館内放送 800 枚		
動	パンフレット・チラシ等 垂れ幕・横断幕等	1,000 枚 9 枚(警察交付枚)	数のみ)	1,000 枚 3 枚(警察	察交付枚数のみ)	
交通安全教	学校・保育所等 社会教育、福祉施設 その他民間団体	実施 0 箇所 実施 0 箇所 実施 0 箇所	0人 0人 0人	実施22 箇所実施0 箇所実施0 箇所	近 0人	
育	合 計	実施 0箇所	0人	実施 22 箇月	折 3,589 人	
施施	江戸川区 三警察署・安協	・交通事故防止キャン ・運転者講習会 他	ベペーン			
策	小松川警察署・安協	・二輪車ストップ作戦 ・事故防止キャンペーン		地区別講習会反射材直接	会(高齢者他) 貼付 他	
· 行 事	葛西警察署・安協	・セーフティロード作 ・シートベルト着装キャ		・セーフティ ・二輪車スト		
尹	小岩警察署・安協	・二輪車実技教室・小岩交通安全の集い	他	・二輪車スト ・二輪車実技		



交通事故救済業務

1 救急·救助活動等

江戸川・小岩・葛西消防署は、交通事故等による受傷者の救急活動を行っています。 また、受傷者の救命効果を高めるため、区民に対して応急救護知識・技術の習得を目的 とした講習会も行っています。

(1) 交通事故救急出動件数及び救護人員

(人)

項目	救急出動回数	救 護	救	護人	. 員 0	り内言	沢	現	場
年	(交通事故)	人員	軽傷	中等傷	重症	重篤	死亡	処	置
令和2年	1,864	1,687	1,306	327	35	17	1		1
令和元年	2,206	1,766	1,638	367	37	14	1		10

江戸川・小岩・葛西消防署合計

※ 軽 傷:簡易で入院を必要としないもの

中等傷:生命の危険はないが、入院を必要とするもの

重 症:生命の危険が強いと認められるもの

重 篤:生命の危険が切迫しているもの 死 亡:初診時死亡が確認されたもの

(2) 応急救護知識・技術の講習会受講者

(人)

年\項目	合 計	学校関係	町会自治会	事業所関係	その他
令和2年	2,573	923	171	764	715
令和元年	22,913	8,817	8,412	4,082	1,602

江戸川・小岩・葛西消防署合計

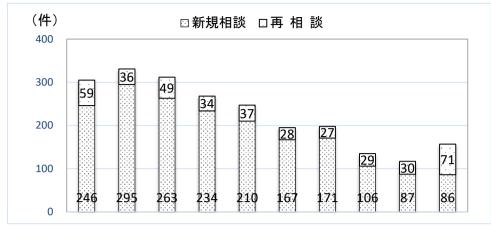
2 交通事故相談の概要

江戸川区は、昭和47年7月から交通事故相談員を常駐させて区民からの交通事故に係る 困りごとや疑問に応えています。

相談員は資料や判例を参考に、解決への筋道をわかりやすく相談者に説明指導することにより、円満な解決の援助に努めています。

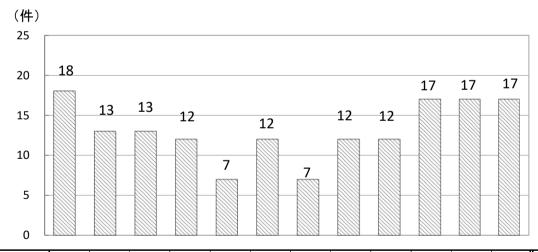
なお、平成9年4月から電話予約制(1日4人受付)を取り入れ、相談に応じています。

(1)相談件数の年次別推移



種別 /年次	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
新規相談	246	295	263	234	210	167	171	106	87	86
再 相 談	59	36	49	34	37	28	27	29	30	71
総数	305	331	312	268	247	195	198	135	117	157

(2)月別相談件数

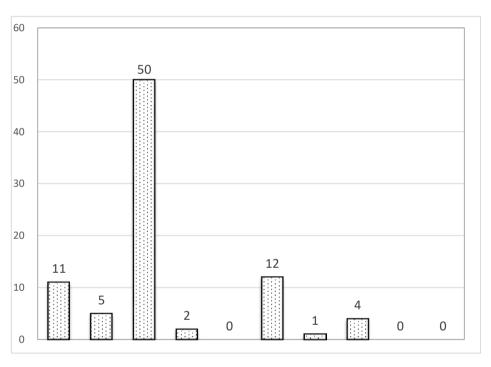


区分	/ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総	数	18	13	13	12	7	12	7	12	12	17	17	17	157
新	規相談	8	4	9	10	5	8	3	5	7	10	7	10	86
内	来室	6	2	8	3	0	3	0	0	2	1	2	5	32
訳	電話	2	2	1	7	5	5	3	5	5	9	5	5	54
再	相談	10	9	4	2	2	4	4	7	5	7	10	7	71
内	来室	6	8	4	2	0	1	1	3	0	2	2	3	32
訳	電話	4	1	0	0	2	3	3	4	5	5	8	4	39

(3)相談者の内訳

	内	L	مرما <u>د</u>	7	-1-	_			新規界	身女別	新規	l来室(3	2名内	訳)
件数	訳	相談総数	新規相談	再来相談	来室相談	電話相談	加害者	被害者	男性	女性	区内在住者	区外在住者	区内事故	区外事故
件	数	157	86	71	64	93	29	128	32	54	32	0	31	1
構月	龙 率(%)	100.0	54.8	45.2	40.8	59.2	18.5	81.5	37.2	62.8	100.0	0.0	96.9	3.1

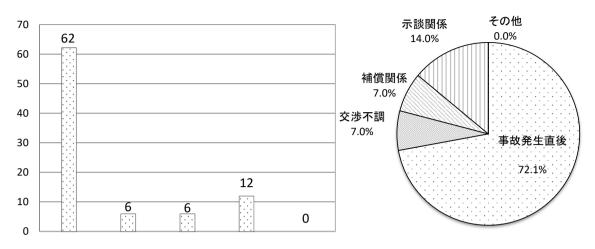
(4)新規相談内容(その1)



件数	内訳	示談について	保険請求について	どうしたらよいか事故にあった	どうしたらよいか誠意がない	どの位支払うべきか	どうしたらよいか事故を起こした	後遺症について	過失割合について	どうしたらよいか話し合いに応じない	その他	新規合計
件	数	11	5	50	2	0	12	1	4	0	0	85
構成≅	枢(%)	12.9	5.9	58.8	2.4	0.0	14.1	1.2	4.7	0.0	0.0	100.0

(5)新規相談内容(その2)

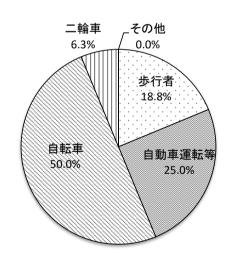
(件)



内	容別	事故発生直後	交渉不調	補償関係	示談関係	その他	合 計
件	数	62	6	6	12	0	86
構	成率(%)	72.1	7.0	7.0	14.0	0.0	100.0

(6)新規来室相談者の当事者別件数

項目	1/1	为 容	件	数	構成率
歩	行	者		3	18.8
自重	カ車運!	転等		4	25.0
自	転	車		8	50.0
	輪	車		1	6.3
そ	の	他		0	0.0
合		計		16	100.0



3 区民交通傷害保険

令和2年度区民交通傷害保険の加入状況について

1 加入者数:7,057人(加入率 → 令和2年4月1日現在人口の約1%) (コース別内訳)

コース		保険料 (年額)	最高補償金額		加入者数	保険金額	加入割合
			傷害	自転車	加八有剱		加入司面
傷害のみ	Α	1,000円	150万円		186人(1人)	186,000円	2.6%
	В	1,700円	350万円		38人(0人)	64,600円	0.5%
	С	2,900円	600万円		44人(0人)	127,600円	0.6%
	小計				268人(1人)	378,200円	3.7%
自転車賠償	AJ	1,400円	150万円		5,254人(31人)	7,355,600円	74.5%
	ВЈ	2,100円	350万円	1億円	856人(1人)	1,793,400円	12.2%
	CJ	3,300円	600万円		681人(9人)	2,247,300円	9.6%
	小計				6,791人(41人)	11,396,300円	96.3%
合 計					7,057人(42人)	11,774,500円	100%

()内 在勤者

(年齢別内訳)

年 齢	加入者数	加入割合
0歳~9歳	103人	1.5%
10歳~19歳	375人	5.3%
20歳~29歳	395人	5.6%
30歳~39歳	392人	5.6%
40歳~49歳	786人	11.1%
50歳~59歳	883人	12.5%
60歳~69歳	1,094人	15.5%
70歳~79歳	2,132人	30.2%
80歳~89歳	859人	12.2%
90歳以上	38人	0.6%

2 保険期間

令和2年7月1日から令和3年6月30日まで(1年間) ※申込期間:令和2年5月1日(金)~6月19日(金)

3 引受保険会社 損害保険ジャパン(株)

SUSTAINABLE GALS





































江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の 実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

令和3年版

(令和2年交通統計)

交通安全のまとめ

令和3年8月発行江戸川区土木部施設管理課交通安全推進係

55662-1998